

小規模多機能ホームすずらん

第103回 運営推進会議 議事録

開催日時：令和 7年 4月28日（月）

開催場所：旧デイサービスセンター

1. 議事

(1) 活動状況報告

- ・ 2/26・27 認知症対応型サービス事業者管理者研修
- ・ 3/10 大森へ梅見物のドライブ（8名）
- ・ 3/12 口腔ケア研修
- ・ 3/13 ■■■さん誕生会（7名）（カレーライスと饅頭を希望され、昼食とおやつで提供）
- ・ 3/15 ■■■さん誕生会（7名）（散らし寿司と饅頭を希望され、昼食とおやつで提供）
- ・ 3/19 静間から久利方面へのドライブ（7名）
- ・ 3/21 彼岸市見学（5名）
- ・ 3/26 ほのぼのウェブ講習
- ・ 4/2 ■■■さん誕生会（9名）（散らし寿司とシュークリームを希望され、昼食とおやつで提供）
- ・ 4/7・8 お花見ドライブ（7名・9名）（昼食にお花見弁当、おやつに饅頭を提供）
- ・ 4/9 ■■■さん誕生会（9名）（散らし寿司と煮魚を希望され、昼食で提供）
- ・ 4/16・17 三瓶へお花見ドライブ（7名・6名）
- ・ 4/22 ■■■さん誕生会（8名）（散らし寿司と桜餅を希望され、昼食とおやつで提供）
- ・ 4/23 ほのぼのウェブ講習
- ・ 4/24 五十猛へつつじ見物のドライブ（7名）

(2) 大田市役所より助言

- ・ 定点医療機関あたり、インフルエンザは0、新型コロナは0.5となっています。
- ・ 4月より急性呼吸器感染症の観測が始まりました。咳、喉の痛み、鼻水等が発症から10日以内の急性的な症状の患者数で、4月7日～15日では40

件、4月14日～20日では52件報告されています。

(3) 推進員からの意見等

- ・区画整理事業に伴う引っ越しは、7月に2軒でほぼ完了する予定です。
4月18日に自治会総会を開催しました。8月に早朝ウォーキング、9月にふれあい敬老会、1月に仮屋神事を予定してます。
カーナビでテレビを観ることができるとNHKの受信料を支払わなければいけないと聞きました。すずらんではどうなっていますか。[REDACTED]
→介護サービス事業所は、利用者が観るテレビについては受信料は免除になっています。カーナビのついた車はありますが、テレビは観れません。
[REDACTED]
- ・8Aさんの利用について、今後も週1回の利用のままでしょうか。[REDACTED]
→ご本人とは週2回の利用はどうか、と相談しており、3月からは週2回の利用予定です。[REDACTED]
- ・家族の代表として、何をすればいいのでしょうか。[REDACTED]
→行事の案内等をした際に参加していただいた時や送迎時等で、気になることがあれば報告してもらえかと思います。また、時間がある時に事業所を見学してもらってもかまいません。[REDACTED]
- ・夏くらいから新しい店舗を建築する予定です。
今年の新一年生は大正西一は女子が2名でした。大正西には男子もいます。
通学に慣れない時期なので、車の運転に注意していただければと思います。
第一中学校は今年から制服がブレザーに替わりました。今年は1年生のみで3年かけて替えていくようです。
介護サービスを利用されている高齢者はサービス事業所と連携、子どもは朝の様子等で確認できますが、それ以外の地域の方の様子はなかなか分かりません。
ソーシャルスクールワーカーが3～4名、教育委員会に配置されています。
[REDACTED]
- ・ドライブに出かけることは、気がはれてよいです。誕生会も皆でするのがよいです。[REDACTED]
- ・以前は利用者におかずを作ったりすることを手伝ってもらっていましたが、新型コロナが流行って以降は行っていません。そろそろ再開してもいいかな、と思っています。[REDACTED]
- ・新年度の総会ではビールを出しましたが、その場で飲まれることはなく、皆持ち帰られていました。[REDACTED]

- ・ 自宅では利用した日の内容はあまり話をしません。でも楽しそうにはしています。ドライブは好きで、家にいる日はできるだけ出かけるようにしています。すずらんでの様子は連絡ノートで確認しています。 [REDACTED]
- ・ すずらは、以前は男性が多かったのが今は女性が多くなっているようですが、市内の他の事業所はどうですか。 [REDACTED]
- ・ 市内の事業所は、どこでも女性7割、男性3割という状況です。在宅では中重度の利用者は少し減ってきています。
特養は入所される年齢が高くなっており、在籍期間が短くなっています。そのため、特養の待機期間も短くなっています。
75歳以上の後期高齢者数は横ばいか微増で、介護サービスを利用する人も少し減っています。 [REDACTED]
- ・ 松江、出雲では色々な特色を持った事業所が増えています。
自宅での介護が大変になると施設入所を希望される家族が増え、通所サース、特に認知症対応型事業所の利用者は減ってきています。
特養で空きが出るとグループホームの利用者が特養へ入所し、在宅で生活していた利用者也早いと申込から1～2カ月でグループホームに入所されることもあります。 [REDACTED]

以 上